

三遠南信自動車道 (佐久間川合IC～東栄IC)

開通後の交通量

《交通》

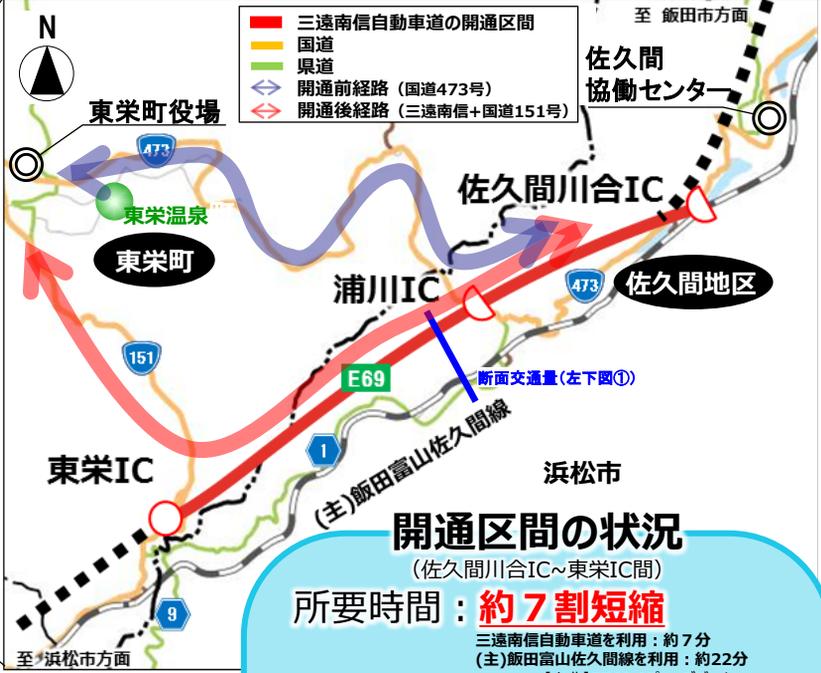
- ▶ 並行する（主）飯田富山佐久間線に対し、所要時間が**約7割短縮**
- ▶ 佐久間川合IC～東栄IC間の交通量は、
平日：約850台、休日：約1,100台（2019.3～5月の3ヶ月平均値）

〈開通区間概要〉

開通日：2019年3月2日（土）
 開通区間：佐久間川合IC～東栄IC
 延長：6.9km
 車線数：2車線

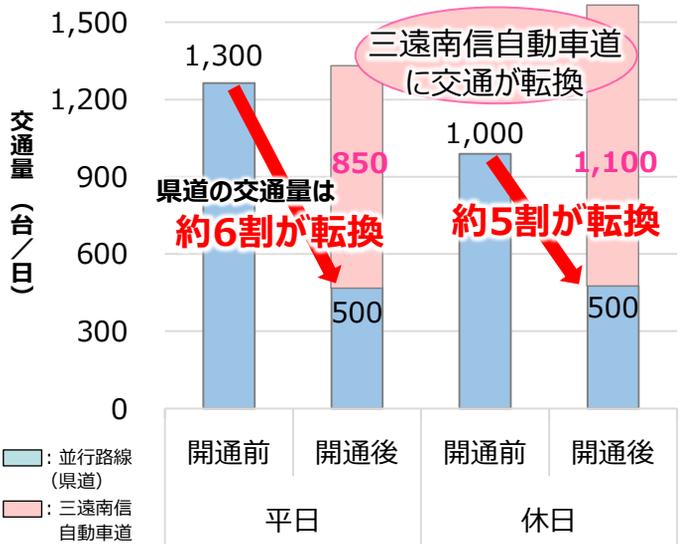


■ 開通区間の交通状況



■ 周辺の交通状況の変化

①(主)飯田富山佐久間線の交通量
(三遠南信自動車道に並行する県道)



【出典】三遠南信自動車道：トラフィックカウンターによる観測値（2019.3/2～5/31の平均値）
 (主)飯田富山佐久間線：交通量調査（開通前2019.1/26(土)、1/30(水)、開通後2019.3/26(火)、3/30(土)）

～ 地域住民の声 ～

- ▶ 東栄町から佐久間地区に通勤しており、移動時間が短縮して**通勤が楽**になった
(東栄町住民)
- ▶ 狭くカーブが多い道を使って佐久間から東栄温泉に通っていたが、新しい道ができたため、**走行しやすく安全**に通うことができる
(佐久間地区在住)

<参考：短縮時間（佐久間川合IC～東栄町役場）>
 開通前：国道473号（約27分）
 ※道幅が狭く、カーブや起伏が多い
 開通後：三遠南信+国道151号（約14分）
移動時間約5割短縮
【出典】ETC2.0プローブデータ
【出典】：沿線地域住民ヒアリング結果

三遠南信自動車道 (佐久間川合IC～東栄IC)

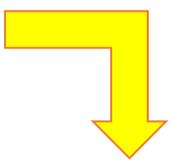
開通による整備効果

《救急・医療》

➤ 救急患者の搬送に開通区間が利用され、
救急搬送の時間短縮、患者への負担軽減等、地域の医療活動に貢献



国道473号



三遠南信自動車道を利用

走行性がよくなり、
搬送時間短縮
患者への負担軽減

～浜松市天竜消防署～
～佐久間出張所の声～

- 開通後は、浜松市北区の聖隷三方原病院等（第三次救急医療施設）への搬送時に開通区間を使用している。
- 開通区間の利用により、搬送時間の短縮を実感している。
- 国道473号に比べ、カーブや勾配が少なくなったことで、患者への負担も軽減された。

出典：天竜消防署佐久間出張所ヒアリング結果

(イメージ)

《観光・交流》

➤ 地元の商工会では、開通にあわせて佐久間川合IC付近で特産市を開催するなど、三遠南信自動車道が地域の観光・交流振興のきっかけとなっている



さくマルシェ (2019.4.28 開催)

■ 特産市『さくマルシェ』

【主催者】天竜商工会佐久間支所
 【開催日】毎月第2、第4日曜日開催
 【概要】

- 地元でとれたハチミツや五平餅を販売。
- 観光客等が気軽に立ち寄れるマルシェを目指している。

～「さくマルシェ」主催者の声～

- 開通前の開催に比べ、来場者数が2倍程度に増えた。
- 他県ナンバーも増えており、三遠南信自動車道の開通効果が感じられる。

出典：天竜商工会佐久間支所ヒアリング結果